

【ロシア】有毒植物の駆除に向けた規制強化

海外立法情報課 堀田 主

＊2025年7月31日、土地の所有者等に対して、毒性を有する危険な外来植物種の駆除を義務付ける連邦法が成立した。

1 背景

ロシアでは、ソスノフスキー・ホグウィード（以下、「3. 世界的な影響」以外の箇所において「ホグウィード」と表記する。）という有毒植物の蔓（まん）延が社会問題となっている。ホグウィードは、3～5mの高さを有する大型植物である。樹液には光毒性の有機化合物が含まれており、付着したまま紫外線に当たると深刻な皮膚炎を引き起こし、眼に入った場合は失明することもある。この植物は、1950年代のソ連において、家畜用の飼料とするために栽培が開始された。後に有毒性が確認されたことでソ連当局はその栽培を中止したが、繁殖力が極めて強く、生息地の拡大を防ぐことはできなかった¹。

2011年7月2日付けの連邦法第260号「農業保険分野における国家支援及び連邦法『農業の発展について』の改正について」の第2条第6項によれば、ロシアにおいて農作物とは「国家育種成果登録簿」に記載され、使用が承認されている多年生植物を含む作物を指す²。しかし、2012年4月、ホグウィードは経済的有用性を失ったとして、上記の国家登録簿から除外された。これにより、ホグウィードはロシアにおいて農作物ではなく、雑草として扱われることになった³。

ロシアのホグウィード対策は、これまで地域レベルで行われていた。レニングラード州は、ロシアで初めて、ホグウィードを駆除するための包括的かつ大規模なプログラムを実施した地域である。「レニングラード地方におけるソスノフスキー・ホグウィードの駆除、2011～2015年」と名付けられた共同計画⁴により、5年間で有害植物の駆除に向けた化学処理が広範囲に実施された⁵。モスクワ州においても、2018年にホグウィードの駆除の義務化が決定された⁶。これにより、除草剤の使用や草刈り等の措置を実施しなかった個人には2,000～5,000ルーブル⁷、法人の場合は15万～100万ルーブルの罰金が科せられている⁸。

＊ 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2025年9月8日である。

¹ “Как спастись от «мести Сталина»,” *Известия*, 09.07.2009. (Internet Archive により保存されたページ) <<https://web.archive.org/web/20101023201603/http://izvestia.ru/moscow/article3130481/>>

² Федеральный закон от 25.07.2011 № 260-ФЗ “О государственной поддержке в сфере сельскохозяйственного страхования и о внесении изменений в Федеральный закон “О развитии сельского хозяйства”,” *Консультант-Плюс*. <https://www.consultant.ru/document/cons_doc_LAW_117362/>

³ Письмо Минсельхоза России от 25.09.2017 N 19-E-4338/ог “О рассмотрении обращения”,” *Кодификация.РФ*. <https://rulings.ru/acts/Pismo-Minselhoza-Rossii-ot-25.09.2017-N-19-E-4338_og/>

⁴ “О выполнении в 2013 году мероприятий ДЦП «Борьба с борщевиком Сосновского в Ленинградской области за 2011–2015 годы»,” <https://lenobl.ru/media/old_data/docs/agroprom/1373285976rasporyazhenie_borshchikov.pdf>

⁵ “Борщевик Сосновского официально признан сорным растением,” *online47.ru*, 18.12.2015. <<https://online47.ru/2015/12/18/Borshchik-Sosnovskogo-oficialno-priznan-sornym-rasteniem-23771>>

⁶ “Мособлдума приняла закон о борьбе с борщевиком в Подмоскowie,” *Известия*, 16.08.2018. <<https://iz.ru/77873/8/2018-08-16/mosoblduma-priniala-zakon-o-borbe-s-borshchekom-v-podmoskove>>

⁷ 1ルーブルは約1.87円（令和7年9月分報告省令レート）

⁸ “Миллион за сорняк,” *Коммерсантъ*, 09.07.2018. <<https://www.kommersant.ru/doc/3681780>>

しかし、地球温暖化の影響や放置された農地の増大等の理由により、ホグウィードの蔓延は加速している。以上の状況を踏まえて、2025年7月31日、土地の所有者等に危険な植物種の駆除を義務付ける連邦法第294号「ロシア連邦土地法典及びロシア連邦の特定立法行為の改正について」（以下「連邦法第294号」）が制定され、2026年3月1日から施行されることとなった⁹。

2 連邦法第294号の概要

連邦法第294号は、「危険な外来植物種の駆除」を規定するものであり、法律内にホグウィードへの言及は存在しない。しかし、ロシア下院の議論では、連邦法第294号がホグウィード対策を念頭に置いたものであることが示されている¹⁰。

(1) ロシア連邦土地法典の改正

ロシア連邦土地法典は、個人及び法人による土地の所有権に加えて、国又は地方自治体が所有する土地の限定的な使用权として「地役権」を定めている（ロシア連邦土地法典第23条）¹¹。今回の法改正により、土地の所有者及び地役権者は、危険な外来植物種の蔓延及びそのような植物から土地を保護することを義務付けられた（連邦法第294号第1条）。

(2) 「特別保護自然地域」における規制強化

ロシアでは、特別な意義を持つ自然、動植物及び生態系が存在する陸地、水域及びその上の空域であり、国家当局の決定により経済的利用の全部又は一部が禁止され、特別な保護体制が確立されている地域を「特別保護自然地域」と定めている¹²。今回の法改正により、特別保護自然地域における危険な外来植物種の蔓延を防止し、これらの植物を駆除するための措置が義務付けられた。なお、これらの植物を駆除するための措置に関するリスト及び措置を講じる対象となる植物種のリストは、環境保護分野の連邦執行機関によって作成されることになる（連邦法第294号第2条）。

3 世界的な影響

2025年6月、札幌市北区の北海道大学構内において、ソスノフスキー・ホグウィードの近縁種であり、日本では未確認のジャイアント・ホグウィードと見られる植物が発見された（同様の未確認植物は、同市白石区でも発見されている。）¹³。ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、バルト三国、ポーランド等で拡大するソスノフスキー・ホグウィードや、英国やフランスを含む西欧諸国で拡大するジャイアント・ホグウィード（日本の事例は未確定とされた。）の存在は、有毒植物の駆除が世界的な課題となりつつあることを示している¹⁴。

⁹ Федеральный закон от 31.07.2025 № 294-ФЗ “О внесении изменений в Земельный кодекс Российской Федерации и отдельные законодательные акты Российской Федерации.” <<http://publication.pravo.gov.ru/document/0001202507310026>>

¹⁰ “Захватил тысячи гектаров земли: Госдума приняла закон о борьбе с борщевиком,” *Российская газета*, 16.07.2025. <<https://rg.ru/2025/07/16/gosduma-priniala-zakon-o-borbe-s-borshchevikom.html>>

¹¹ “Земельный кодекс Российской Федерации,” *КонсультантПлюс*. <https://www.consultant.ru/document/cons_doc_LAW_33773/>

¹² Федеральный закон от 14.03.1995 № 33-ФЗ “Об особо охраняемых природных территориях,” *КонсультантПлюс*. <https://www.consultant.ru/document/cons_doc_LAW_6072/>

¹³ 「毒性の疑いのある植物の生育について」 2025.7.31. 北海道庁ホームページ <<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/226441.html>>

¹⁴ Quadri A. Anibaba et al., “Predicted range shifts of invasive giant hogweed (*Heracleum mantegazzianum*) in Europe,” *Science of The Total Environment*, Volume 825, June 2022. <<https://doi.org/10.1016/j.scitotenv.2022.154053>>